



公開シンポジウム

動物科学の最前線： めくるめく多様性を科学する(4)

2026年2月15日(日)13:00-16:00

Zoomオンライン開催 参加費無料 要事前登録

郡司 芽久(東洋大学生命科学部生命科学科 助教)

キリンの身体に秘められた謎を解くー動物園・博物館・大学の連携研究ー
豊田 賢治(広島大学大学院統合生命科学研究科 助教)

寄生性甲殻類フクロムシの生物学

佐藤 拓哉(京大大学生態学研究センター 准教授)

寄生虫ハリガネムシ類による寄主昆虫の行動操作

沓掛 磨也子(産業技術総合研究所細胞分子工学研究部門 副部門長)

昆虫が植物の形を操作するーアブラムシにおける社会性と虫こぶ形成ー
鈴木 俊貴(東京大学先端科学技術研究センター 准教授)

シジュウカラ語の発見と動物言語学の挑戦

参加登録
はこちら

2月6日17時
締切



主催: 日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会動物科学分科会
共催: 科研費学術変革領域(A)共進化表現型創発、ERATO深津共生進化機構プロジェクト
連絡先: M-CREST-International-Seminar-ml@aist.go.jp